

- 1 第二次稲城市教育振興基本計画では、測定指標の設定は行っていなかった。
- 2 第三次稲城市教育振興基本計画では、計画策定時に実施したアンケート調査結果等をもとに、11の施策の方向性ごとに測定指標の設定を行うこととした。
- 3 測定指標は、以下の事項に留意し、設定を行った。

(記載例)

測定指標	現状
〇〇と答えた割合の向上【〇〇調査結果】	〇〇%

- ① 国の教育振興基本計画（平成30年6月15日閣議決定）において設定される21の目標を参考とした。
- ② 単に取組の実績に対する目標数値を設定するだけでは、計画の成果を測ることができないことに留意した。
例) × 〇〇会議を〇〇回実施する。
× 〇〇イベントの参加者数を〇〇人とする。
◎ 〇〇〇に満足していると答えた割合の向上
- ③ 国の計画を参考にするとともに、現状の水準を踏まえ、向上の方向を明記することが必要かつ適切であるものを精選した。
- ④ 測定指標は、主にアンケート調査結果を基に設定しており、調査時期、社会状況等により変化するものである。よって、測定指標をどの程度向上させるか等の増減幅については、具体的な数値を設定せずに、大局的に捉えることとする。
- ⑤ 測定指標において「維持」という考え方は、到達度や達成度等の度合いは個々様々であるため、取り入れないこととした。
- ⑥ 「6 学校施設・設備の充実」については、施設整備に関する事項であり、満足度を図るものではないため、測定指標については非該当とした。

- 4 次期計画策定時に、測定指標を再度検証し、取組の見直しを行っていく。
- 5 各計画における個々の取組に関する進行管理は、各年度の計画進行管理により実施する。

○計画体系

教育目標	基本方針	施策の柱 (基本的方向)	施策の方向性	主な施策
<p>○生涯にわたり学習意欲と社会参加意識を持った人間</p> <p>○自ら考え判断し行動する、個性と創造力豊かな人間</p> <p>○社会の一員として、持続発展可能な社会や地域づくりに貢献できる人間</p> <p>○互いの人格を尊重し、思いやりと規範意識のある人間</p>	<p>基本方針1 「生涯学習」と「スポーツ」の振興</p> <p>基本方針2 「豊かな個性」と「創造力」の伸長</p> <p>基本方針3 「学校経営の改革」と「市民の教育参画」の推進</p> <p>基本方針4 「豊かな個性」と「創造力」の伸長</p> <p>基本方針5 「人権尊重の精神」と「社会貢献の精神」の育成</p>	<p>I</p> <p>家庭や地域における学びの推進と連携</p>	<p>1 家庭の教育力の向上</p> <p>2 幼児期からの教育の推進</p> <p>3 地域力を高め活かす教育の推進</p>	<p>(1)家庭教育への支援</p> <p>(1)幼児教育の充実</p> <p>(2)幼児教育への支援</p> <p>(1)仕事と生活の調和による市民の教育参加の推進</p> <p>(2)地域人材と連携した教育の推進</p> <p>(3)青少年の健全育成</p>
		<p>II</p> <p>「未来を創造し生きぬく力」の育成の推進</p>	<p>1 確かな学力の育成</p> <p>2 豊かな心や創造性の涵養</p> <p>3 健康で安全に生活する力の育成</p> <p>4 持続可能な社会づくりの担い手を育む教育(ESD)の推進</p> <p>5 教育環境の整備</p> <p>6 学校施設・設備の充実</p>	<p>(1)「知識及び技能」の習得、「思考力、判断力、表現力等」の育成、「学びに向かう力、人間性等」の涵養</p> <p>(1)人権教育の推進</p> <p>(2)道徳心や社会性を身に付ける教育の推進</p> <p>(1)体力向上を図る取組の推進</p> <p>(2)健康教育・食育の推進</p> <p>(3)安全教育・安全確保の推進</p> <p>(1)環境・防災・国際理解などの社会の変化に自律的に対応できる力の育成</p> <p>(2)社会的・職業的自立を図る教育の推進</p> <p>(1)教員の資質・能力の向上</p> <p>(2)教員が子どもと向き合う時間の確保</p> <p>(3)特別支援教育の充実</p> <p>(4)学校経営・学校評価の充実</p> <p>(5)学校図書館の充実</p> <p>(6)就学困難な子どもへの援助の推進</p> <p>(1)学校施設などの整備の推進</p> <p>(2)学校給食共同調理場の施設の充実</p>
		<p>III</p> <p>市民の生涯にわたる学習活動の振興</p>	<p>1 生涯学習の推進</p> <p>2 スポーツ・レクリエーション活動の振興</p>	<p>(1)学びの提供や支援</p> <p>(2)生涯学習活動の「担い手」の育成支援</p> <p>(3)文化財の保護と普及</p> <p>(4)郷土資料室と文化財保管の充実</p> <p>(5)文化・芸術の振興</p> <p>(6)図書館資料の充実整備</p> <p>(7)市民の学習を支援する図書館サービスの充実</p> <p>(8)子どもの読書活動の推進</p> <p>(1)スポーツ・レクリエーション活動の普及</p> <p>(2)スポーツ・レクリエーション環境の整備</p> <p>(3)スポーツ・レクリエーション活動の支援</p> <p>(4)スポーツ・レクリエーションを活用した魅力あるまちづくり</p>

【市及び国の測定指標】

施策の方向性	(市) 測定指標	(国) 測定指標
I 1 家庭の教育力の向上 (P. 33)	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの教育に関して悩んでいる保護者のうち、相談できる人がいると答えた割合の向上【令和元年保護者アンケート調査結果】 現状：保護者 87.9% ・家族と毎日あいさつをしていると答えた割合の向上【令和元年小学生・中学生・保護者アンケート調査結果】 現状：小学生 87.7% 中学生 86.3% 保護者 95.9% 	<p>目標 (6) <u>家庭・地域の教育力の向上, 学校との連携・協働の推進</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域において子育ての悩みや不安を相談できる人がいる保護者の割合の改善
I 2 幼児期からの教育の推進(P. 36)	<ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園、小学校、中学校などの教育に満足していると答えた割合の向上【令和元年市民意識調査結果】 現状：市民 33.9% 	
I 3 地域力を高め活かす教育の推進 (P. 39)	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の行事に参加していると答えた割合の向上【令和元年小学生・中学生アンケート調査結果】 現状：小学生 64.7% 中学生 44.7% ・PTA活動やボランティア活動による学校の支援をしていると答えた割合の向上【令和元年保護者アンケート調査結果】 現状：保護者 67.3% 	<p>目標 (6) <u>家庭・地域の教育力の向上, 学校との連携・協働の推進</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の行事に参加している児童生徒の割合の改善 <p>目標 (4) <u>問題発見・解決能力の修得 (主として高等教育段階)</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・学修時間の充実等, 学生の学修に対する取組・態度の改善

施策の方向性	(市) 測定指標	(国) 測定指標
II 1 確かな学 力の育成 (P. 43)	<ul style="list-style-type: none"> ・国語の授業内容がわかると答えた割合の向上【令和元年小学生・中学生アンケート調査結果】 現状：小学生 91.9% 中学生 86.5% ・算数・数学の授業内容がわかると答えた割合の向上【令和元年小学生・中学生アンケート調査結果】 現状：小学生 88.8% 中学生 72.2% ・理科の授業内容がわかると答えた割合の向上【令和元年小学生・中学生アンケート調査結果】 現状：小学生 91.6% 中学生 79.8% ・社会の授業内容がわかると答えた割合の向上【令和元年小学生・中学生アンケート調査結果】 現状：小学生 87.2% 中学生 81.7% ・外国語・英語の授業内容がわかると答えた割合の向上【令和元年小学生・中学生アンケート調査結果】 現状：小学生 81.1% 中学生 72.9% 	目標(1) <u>確かな学力の育成</u> <ul style="list-style-type: none"> ・知識・技能, 思考力・判断力・表現力等, 学びに向かう力・人間性等の資質・能力の調和がとれた個人を育成し, OECD の PISA 調査等の各種国際調査を通じて世界トップレベルを維持
II 2 豊かな心 や創造性の 涵養 (P. 46)	<ul style="list-style-type: none"> ・自分自身によいところがあると思うと答えた割合の向上【令和元年小学生・中学生アンケート調査結果】 現状：小学生 78.0% 中学生 69.3% ・いじめはどんな理由があってもいけないことだと答えた割合の向上【令和元年小学生・中学生アンケート調査結果】 現状：小学生 95.3% 中学生 91.3% 	目標(2) <u>豊かな心の育成</u> <ul style="list-style-type: none"> ・自分には良いところがあると思う児童生徒の割合の改善 ・いじめの認知件数に占める, いじめの解消しているものの割合の改善

施策の方向性	(市) 測定指標	(国) 測定指標
II 3 健康で安全に生活する力の育成 (P. 50)	<ul style="list-style-type: none"> ・体育、クラブ等の時間以外に外あそびや運動を行っている と答えた割合の向上【令和元年小学生・中学生アンケート調査結果】 現状：小学生 91. 9% 中学生 75. 7% ・毎日朝食を食べていると答えた割合の向上【令和元年小学生・中学生・保護者アンケート調査結果】 現状：小学生 95. 7% 中学生 92. 7% 保護者 96. 3% ・子どもが午後 1 1 時より前に寝ていると答えた割合の向上【令和元年小学生・中学生アンケート調査結果】 現状：小学生 84. 6% 中学生 35. 7% ・子どもが決まった時間に起きるように（起こすように）していると答えた割合の向上【令和元年保護者アンケート調査結果】 現状：保護者 94. 7% ・安全で安心して暮らすための防犯対策について満足していると答えた割合の向上【令和元年市民意識調査結果】 現状：市民 43. 6% ・夜道を歩くときの安全・安心について満足していると答えた割合の向上【令和元年市民意識調査結果】 現状：市民 41. 7% 	<p>目標（3）<u>健やかな体の育成</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・子供の体力水準を平成33（2021）年度までに昭和60（1985）年頃の水準まで引き上げる ・朝食を欠食する児童生徒の割合の改善 ・毎日、同じくらいの時刻に寝ている，毎日，同じくらいの時刻に起きている児童生徒の割合の改善 <p>目標（19）<u>児童生徒等の安全の確保</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校管理下における障害や重度の負傷を伴う事故等の発生件数の改善 ・学校管理下において死亡する児童生徒等の数を限りなくゼロにする

施策の方向性	(市) 測定指標	(国) 測定指標
II 4 持続可能な社会づくりの担い手を育む教育(E S D)の推進 (P. 56)	<ul style="list-style-type: none"> ・将来なりたい職業があると答えた割合の向上【令和元年小学生・中学生アンケート調査結果】 現状：小学生 78.5% 中学生 66.4% ・将来の夢や目標を持っていると答えた割合の向上【令和元年小学生・中学生アンケート調査結果】 現状：小学生 85.0% 中学生 72.1% 	<p>目標（5）社会的・職業的自立に向けた能力・態度の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・進路について将来の仕事に関することを意識する高校生の割合（参考指標） <p>目標（7）グローバルに活躍する人材の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・英語力について、中学校卒業段階でCEFR82のA1レベル相当以上、高等学校卒業段階でCEFRのA2レベル相当以上を達成した中高生の割合を5割以上にする ・日本人高校生の海外留学生数を6万人にする ・グローバルに活躍する人材の育成につながる短期留学生を増加させながら、大学等の日本人海外留学生数12万人を引き続き目指す ・外国人留学生数30万人を引き続き目指していくとともに、外国人留学生の日本国内での就職率を5割とする
II 5 教育環境の整備 (P. 62)	<ul style="list-style-type: none"> ・稲城市の学校教育について満足していると答えた割合【令和元年保護者アンケート調査結果】 現状：保護者 69.0% ・学校に行くのは楽しいと思っていると答えた割合【令和元年小学生・中学生アンケート調査結果】 現状：小学生 87.4% 中学生 83.8% 	<p>目標（16）新しい時代の教育に向けた持続可能な学校指導体制の整備等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現職の教師（特に管理職等）に占める当該学校種類に相当する専修免許状保持者の割合の改善

施策の方向性	(市) 測定指標	(国) 測定指標
		<ul style="list-style-type: none"> ・特別免許状の授与件数（特に小中学校）の改善 ・小中学校の教師の1週間当たりの学内総勤務時間の短縮 ・小中学校の教師の1日当たりの事務時間（平均）の短縮 <p>目標（14）<u>家庭の経済状況や地理的条件への対応</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活保護世帯に属する子供，ひとり親家庭の子供，児童養護施設の子供の高等学校等進学率，大学等進学率の改善 ・経済的な理由による大学等中退者・高校中退者の減少 <p>目標（15）<u>多様なニーズに対応した教育機会の提供</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・小・中・高等学校等において通級による指導を受けている児童生徒数の増加 ・学校内外の機関等で相談・指導等を受けていない不登校児童生徒の割合の改善 <p>目標（16）<u>新しい時代の教育に向けた持続可能な学校指導体制の整備等</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・現職の教師（特に管理職等）に占める当該学校種類に相当する専修免許状保持者の割合の改善 ・特別免許状の授与件数（特に小中学校）の改善 ・小中学校の教師の1週間当たりの学内総勤務時間の短縮 ・小中学校の教師の1日当たりの事務時間（平均）の短縮

施策の方向性	(市) 測定指標	(国) 測定指標
II 6 学校施設・ 設備の充実 (P. 71)	-	<p>目標 (1 8) <u>安全・安心で質の高い教育研究環境の整備</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 公立学校施設の長寿命化計画の策定率を100%にする ・ 緊急的に老朽化対策が必要な公立小中学校施設の未改修面積の計画的な縮減 ・ 教育研究活動に著しく支障がある国立大学等の老朽施設の未改修面積の計画的な縮減 ・ 私立学校の耐震化等の推進 (早期の耐震化, 天井等落下防止対策の完了) <p>目標 (1 7) <u>ICT利活用のための基盤の整備</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 教師のICT活用指導力の改善 ・ 学習者用コンピューターを3クラスに1クラス分程度整備 ・ 普通教室における無線LANの100%整備 ・ 超高速インターネットの100%整備 ・ ICTを活用した教育を実施する大学の割合の改善
III 1 生涯学習 の推進 (P. 74)	<ul style="list-style-type: none"> ・ この1年間に学習活動を行ったと答えた割合の向上【令和元年市民アンケート調査結果】 現状：市民 69.9% ・ この1年間に学習活動をしていると答えた人のうち、学習活動を通じて身に付けた知識・技能を、仕事や経験の上で生かしていると答えた割合【令和元年市民アンケート調査結果】 現状：市民 30.9% 	<p>目標 (1 0) <u>人生100年時代を見据えた生涯学習の推進</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ これまでの学習を通じて身に付けた知識・技能や経験を <ol style="list-style-type: none"> ①仕事や就職の上で生かしている者の割合の向上 ②家庭・日常の生活に生かしている者の割合の向上 ③地域や社会での活動に生かしている者の割合の向上 (後掲)

施策の方向性	(市) 測定指標	(国) 測定指標
	<ul style="list-style-type: none"> ・この1年間に学習活動をしていると答えた人のうち、学習活動を通じて身に付けた知識・技能を、家庭や日常生活に生かしていると答えた割合の向上【令和元年市民アンケート調査結果】 現状：市民 43.8% ・この1年間に学習活動をしていると答えた人のうち、学習活動を通じて身に付けた知識・技能を、地域の他の人の学習や文化活動等の指導に生かしていると答えた割合【令和元年市民アンケート調査結果】 現状：市民 6.7% ・学校以外で本を読んでいると答えた割合【令和元年小学生・中学生アンケート調査結果】 現状：小学生 79.4% 中学生 60.6% 	<p><u>目標（12）職業に必要な知識やスキルを生涯を通じて身に付けるための社会人の学び直しの推進</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・大学・専門学校等での社会人受講者数を100万人にする <p><u>目標（13）障害者の生涯学習の推進</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校卒業後に学習やスポーツ、文化等の活動の機会が確保されていると回答する障害者の割合

施策の方向性	(市) 測定指標	(国) 測定指標
III 2 スポーツ・レクリエーション活動の振興 (P. 83)	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の健康状態を健康であると答えた割合の向上【令和元年市民アンケート調査結果】 現状：市民 83.9% ・この1年間に運動やスポーツを行ったと答えた割合の向上【令和元年市民アンケート調査結果】 現状：市民 89.4% ・今後、スポーツのイベント・大会に参加したいと思うと答えた割合の向上【令和元年市民アンケート調査結果】 現状：市民 42.3% 	<p>目標(9) <u>スポーツ・文化等多様な分野の人材の育成</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・我が国のトップアスリートがオリンピック・パラリンピックにおいて獲得する金メダルの数(参考指標) ・国際的に見た我が国のアスリートのドーピング防止規則違反確定率(参考指標) ・文化芸術の鑑賞活動をする者の割合, 鑑賞以外の文化芸術活動をする者の割合(参考指標)

【市計画に合致しない測定指標】

施策の方向性	(市) 測定指標	(国) 測定指標
-	-	<p>目標（8）<u>大学院教育の改革等を通じたイノベーションを牽引する人材の育成</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・修士課程修了者の博士課程への進学率の増加 <p>目標（15）<u>多様なニーズに対応した教育機会の提供</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼・小・中・高等学校等において個別の指導計画・個別の教育支援計画の作成を必要とする児童等のうち、実際に作成されている児童等の割合の増加

【国計画目標一覧（参考）】

1. 夢と志を持ち、可能性に挑戦するために必要となる力を育成する
＜主として初等中等教育段階＞
 - 目標（1）確かな学力の育成
 - 目標（2）豊かな心の育成
 - 目標（3）健やかな体の育成
＜主として高等教育段階＞
 - 目標（4）問題発見・解決能力の修得
＜生涯の各段階＞
 - 目標（5）社会的・職業的自立に向けた能力・態度の育成
 - 目標（6）家庭・地域の教育力の向上，学校との連携・協働の推進
2. 社会の持続的な発展を牽引するための多様な力を育成する
 - 目標（7）グローバルに活躍する人材の育成
 - 目標（8）大学院教育の改革等を通じたイノベーションを牽引する人材の育成
 - 目標（9）スポーツ・文化等多様な分野の人材の育成
3. 生涯学び，活躍できる環境を整える
 - 目標（10）人生100年時代を見据えた生涯学習の推進
 - 目標（11）人々の暮らしの向上と社会の持続的発展のための学びの推進
 - 目標（12）職業に必要な知識やスキルを生涯を通じて身に付けるための社会人の学び直しの推進
 - 目標（13）障害者の生涯学習の推進
4. 誰もが社会の担い手となるための学びのセーフティネットを構築する
 - 目標（14）家庭の経済状況や地理的条件への対応
 - 目標（15）多様なニーズに対応した教育機会の提供
5. 教育政策推進のための基盤を整備する
 - 目標（16）新しい時代の教育に向けた持続可能な学校指導体制の整備等
 - 目標（17）ICT利活用のための基盤の整備
 - 目標（18）安全・安心で質の高い教育研究環境の整備
 - 目標（19）児童生徒等の安全の確保
 - 目標（20）教育研究の基盤強化に向けた高等教育のシステム改革
 - 目標（21）日本型教育の海外展開と我が国の教育の国際化